



学校だより

上小川

～R6目標；みんな繋がり、解決する力を育てる～



上小川小HP

大子町立上小川小学校

第16号

久慈郡大子町頃藤5017-2

TEL 74-0029、FAX 74-3655

文責：校長 長山 芳子

みんなつながり、稲刈りだ！

9月17日(火)に、やまびこ水田の稲刈りをしました。今回は水田の所有者である「」様、田植え後の水田の管理をしてくださっている「」様、そして、稲刈りの指導をしてくださる上小川シニアクラブ(「」会長)のご指導・ご協力をいただきながら、3~6年生が稲刈りに挑戦しました。(1・2年生は今後のために見学しました。)

3連休中の大雨で水田がかなりぬかるんでいるかと心配しましたが、土の状態が良いことや「」様が溝を掘って水はけを良くしてくれたことが幸いし、予定通りに実施することができました。稲刈り初体験の子どもたちが約2/3のこぎり鎌の鋭さにやや臆しながらも、シニアクラブの皆様にサポートをしていただきながら、稻の束をグッとつかんで、ザクザクと上手に刈りました。最後は、

様に機械での刈り取りや乾燥を依頼し、帰校しました。

菊池陸男様によると、この水田での米作り体験は、平成16年に当時の「」校長先生とPTA役員の「」様が、「子どもたちが社会科で学習する米作りについて、体験を通して学ばせたい。」と始めたそうです。それから20年。今回、シニアクラブの皆様のご協力をいただき貴重な体験ができました。シニアクラブの皆様からも「子どもたちから、元気をもらった。」という嬉しいお言葉をいただきました。これからも、地域の方々のご支援をいただきながら、上小川だからできる体験活動を大切にしていきます。



鎌を手にどんどん、刈り取る

疲れたー。でも楽しかった！



スポーツ・フェスティバル(10/2)に向けて、やる気十分！！

9月に入ても残暑が続き、熱中症指数(WBGT)が高かったり、雷雨になったりと厳しい気候が続いています。

子どもたちは、体育の授業や全体練習を予定通りに実施することが難しい状況でありますが、6年生を中心に、「スポーツ・フェスティバル」(以下、スポ・フェス)の準備が着実に進んでいます。

今年のスポ・フェスのスローガンは「楽しんだみんなの笑顔が一等賞」。そのスローガンの表すとおり、運動が得意な人もそうでない人も、精一杯自分の力を出し切り、お互いの頑張りを認め合い、励まし合い、「上小川小の児童で良かった」と笑顔でやり切る工夫があります。その工夫を6年生に聞きました。

「全員リレー」……トラック4ヶ所に4チームが分かれ、それぞれの場所でランナーを全力で応援します。

「ダンス」………昨年度創作したダンス「ともに」を、今年も全校で元気いっぱい踊ります。

「ブロック種目」…低・中・高学年ブロックに分かれ、団体種目と個人種目で競い合います。

「兄弟学年種目」…1年と6年、2年と4年、3年と5年で楽しめる種目を上位学年が考え、精一杯競い合います。

児童主体の行事にするため、全体での練習のすすめ方も、6年生に任せています。「これで1~5年生に、伝わるかな?」と子どもたち同士で確認しながら、全校児童の前で説明する姿が微笑ましいです。(教師は全体指示せずにぐっと我慢)

6年生は、登校するとすぐに、昇降口にランドセルを置き、全体練習の場の設定を進んで行います。そして、全体練習の時には、いち早く校庭に出て、下級生を待ち、整列させるなど、「みんなつながり、自分で解決する力を育てる」上小川小学校のよさが広がっています。どうぞ、当日の子どもたちの笑顔を楽しみにしていてください。

9/22創立記念日～Happy Birthday～
9月22日は、上小川小学校の創立記念日です。

上小川小の歴史をふり返ります。

1873(明治6)年9月22日 頃藤小学校誕生。

その頃の日本は、江戸時代から明治時代へ大きく転換する中で、近代国家への道を歩み始めました。1872年には学制が発布され、教育制度が整備され、国民皆学を目指した中で、地域の人々の熱い思いによって本校は、誕生しました。

1984(昭和59)年4月1日 上小川小学校と大沢小学校統合

2005(平成17)年4月1日 上小川小学校と西金小学校統合

創立から151年、初の統合から40年、多くの卒業生を送り出し、地域に根ざした学校として発展してきました。この伝統ある学校に学ぶ喜びを胸に、152年目もがんばっていきましょう。

お世話になります

◆第3回PTA奉仕作業

期日：9月28日(土)

時間：6:30~7:30

※自分たちの学ぶ場を自分たちの手で、児童の参加も歓迎です。



8月に、南中学区学校運営協議会(高橋龍一会長)の呼びかけで地域の学校応援隊「学校サポーター」を募りました。今回の草刈りに、学校サポーターも協力してください。

この学校サポーターが、今後子どもたちの安心・安全、教育活動の充実のために、様々な場面でご支援ください。ありがとうございます。